

PCT

世界知的所有権機関
国際事務局



特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類 ³ E 04 F 13/14; C 04 B 41/02	A1	(II) 国際公開番号 WO 81/00015 (43) 国際公開日 1981年1月8日 (08. 01. 81)
(21) 国際出願番号 PCT / JP79 / 00163		
(22) 国際出願日 1979年6月23日 (23. 06. 79)		
(71) 出願人; および		
(72) 発明者 森山包明 (MORIYAMA, Kaneaki) [JP / JP] 〒661 兵庫県尼崎市武庫町1丁目24番2号 Hyogo, (JP)		
(74) 代理人 弁理士 中谷 榎太郎 (NAKATANI, Narataro) 〒542 大阪市南区上本町5丁目29 和佐ビル Osaka, (JP)		
(81) 指定国 DE, FR (欧州特許), GB, US.		
添付公開書類 国際調査報告書		

(54) Title: BUILDING TILE EXHIBITING ANTIQUE PATTERN

(54) 発明の名称 古風模様を表出せる建築用タイル

(57) Abstract

A building tile which exhibits a pattern of antique coloring on the surface of cut heat resistant brick sheared to a suitable thickness and width by a diamond tool as located at the hottest position of a high temperature heating furnace for incinerating industrial solid waste dumped in large quantity by industries which experience difficulty in locating dumping places and the expenses which dumping requires. The bricks sufficiently satisfy consumers who prefer antique architecture.

(57) 要約

産業廃棄物として、企業より大量に排出し、その廃棄場所とその費用に困惑している高熱の加熱炉の尤も高熱箇所の耐火煉瓦を、ダイヤモンドツールによって、適当な厚さ及巾に剪断し、その切断した表面に、古風な色彩を帯びた模様を表出した建築用タイルを提供し、古風建築を好む需要者の要望に、充分満足を与えるものである。

情報としての用途のみ

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第1頁にPCT加盟国を同定するために使用されるコード。

AT	オーストリア	MC	モナコ
BR	ブラジル	MG	マダガスカル
CF	中央アフリカ共和国	MW	マラウイ
CG	コンゴー	NL	オランダ
CH	スイス	NO	ノールウェー
CM	カメルーン	RO	ルーマニア
DE	西ドイツ	SE	スウェーデン
DK	デンマーク	SN	セネガル
FR	フランス	SU	ソヴィエト連邦
GA	ガボン	TD	チャード
GB	イギリス	TG	トーゴ
JP	日本	US	米国
LU	ルクセンブルグ		

(1)

明細書

古風模様を表出せる建築用タイル

技術分野

この発明は、産業廃棄物である重油コークス等を燃料とせる高熱炉の耐火煉瓦から、簡単な処理により、古びやかな色彩を帯びた模様を表出せる建築用タイルに関する。

背景技術

近時、我国を始め欧米各国の建築要式に於いて、古風味を帯びたものが好まれるようになり益々その傾向が強まって來た。そこで、その要望に対応する為めに、色々工夫がなされ、就中窯業者は、古色めいたタイルを製出して、その需要を満足せしめようとしているのであるが、然しそれは製品自身あくまでも新品であって、唯古色めいているに過ぎず、眞の古風味が全然現れていないし、又色彩形状等が、劃一的であって、面白味とが雅趣に乏しきもの許りである。

本発明に係る、一枚々々のタイルは、その表面に独特の古風な色彩色調を帯び、而も雅趣に富む模様を、極めて自然的に表出せる建築用タイルを創



(2)

出したるものであり、而も之れを組合せることによりて、實に温き感触ある建物とする建築材料たるタイルを提供するにある。即ち本発明に係る建築用タイルは、従来に類例なき雅趣に富む真に古風味を帶びた模様を、表出せるものであるから、之等の組合せの利用によつて、建物及びその部分に、美術的工芸的表出が可能であるので、需要者の古風趣味を完全に満足せしめたものである。

尚又本発明の建築用タイルの材料たる耐火煉瓦は、高熱の加熱炉の中の、尤も高熱の箇所に使用されて廃品となつた耐火煉瓦であるから、従来之れはすべて廃棄されていたものであり而もその廃棄には多額の費用と廃棄場所を要したので、各企業は、その処置に少からず、頭を悩ましている現状である。

本発明は、之の廃棄物を利用して、その耐火煉瓦に内在せる古風味を帶びた模様を表出した建築用タイルを提供したものである。

発明の開示

本発明は、重油コークス等を燃料とせる、高熱の加熱炉の尤も高熱の箇所に使用されて、廃品となつた表面茜色の中に、薄墨色の染め出されたよう



(3)

な耐火煉瓦を、ダイヤモンドツールによって適当な厚味及巾に剪断し、その切断表面に、雅趣ある古風な色彩を帯びた模様を表出せしめたことを特徴とする、産業廃棄物の耐火煉瓦より得たる古風模様を表出せる建築用タイルである。

産業上の利用可能性

以上の如く、本発明に係る古風模様を表出した建築用タイルは、それ等の組合せ利用によりて建物及その部分に、古風味を帯びた色彩ある模様を、表出することが可能であり、又その材料によって、切断面の粗なるものは、浴場や傾斜面に利用すれば、辻りを防いで、極めて有効である等産業廃棄物を活用し、それ自身独特な建築用タイルとして利用出来るのである。



(4)

請求の範囲

重油コークス等を燃料とせる高熱の加熱炉の廃棄物たる耐火煉瓦をダイヤモンドツールにより、適當なる厚味、大きさに剪断し、その切断面に古風な色彩を帯びた模様を表出せる建築用タイル。



国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP79/00163

I. 発明の属する分野の分類

国際特許分類(IPC) E04F 13/14,
C04B 41/02

II. 国際調査を行った分野

調査を行った最小限資料

分類体系	分類記号	
I P C	E04F 13/14	B28B 11/14
	C04B 41/02	C04B 35/00

最小限資料以外の資料で調査を行ったもの

日本国実用新案公報 1926-1979年

日本国公開実用新案公報 1971-1979年

III. 関連する技術に関する文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X	JP B1 40-24185	1
X	JP B1 47-48251	1
X	JP A 49-34505	1

*引用文献のカテゴリー

「A」一般的技術水準を示す文献
 「E」先行文献ではあるが国際出願日以後に公表されたもの
 「L」他のカテゴリーに該当しない文献
 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前でかつ優先権の主張の基礎となる出願の日以後に公表された文献
 「T」国際出願日又は優先日以後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
 「X」特に関連のある文献

IV. 認証

国際調査を完了した日 07.09.79	国際調査報告の発送日 17.09.79
国際調査機関 日本国特許庁 (ISA/JP)	権限のある職員 特許庁審査官 小山清二 2 E 7 2 2 8

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No PCT/JP79/00163

I. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER (if several classification symbols apply, indicate all) ³

According to International Patent Classification (IPC) or to both National Classification and IPC

E04F 13/14,
C04B 41/02

II. FIELDS SEARCHED

Minimum Documentation Searched ⁴

Classification System	Classification Symbols	
I P C	E04F 13/14 C04B 41/02	B28B 11/14 C04B 35/00

Documentation Searched other than Minimum Documentation
to the Extent that such Documents are Included in the Fields Searched ⁵Jitsuyo Shinan Koho 1926-1979
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-1979III. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT ¹⁴

Category ¹⁵	Citation of Document ¹⁶ with indication, where appropriate, of the relevant passages ¹⁷	Relevant to Claim No. ¹⁸
X	JP B1 40-24185	1
X	JP B1 47-48251	1
X	JP A 49-34505	1

¹⁴ Special categories of cited documents:¹⁵ "A" document defining the general state of the art¹⁶ "E" earlier document but published on or after the international filing date¹⁷ "L" document cited for special reason other than those referred to in the other categories¹⁸ "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means¹⁹ "P" document published prior to the international filing date but on or after the priority date claimed²⁰ "T" later document published on or after the international filing date or priority date and not in conflict with the application, but cited to understand the principle or theory underlying the invention²¹ "X" document of particular relevance

IV. CERTIFICATION

Date of the Actual Completion of the International Search:

September 7, 1979 (07.09.79)

Date of Mailing of this International Search Report:

September 17, 1979 (17.09.79)

International Searching Authority:

Japanese Patent Office

Signature of Authorized Officer: